

今年も桜山公園まつり「科学の屋台村」のサイエンスボランティアとして参加しました。今回のテーマは「水の力を感じよう!」。参加者全員で最高点を競う「ビー玉入れ」と、水に浮く「針金アメンボづくり」をしました。

朝早くからの準備とチェックで子どもたちを迎えました。たくさん子どもたちに、ゲーム感覚の実験を通して「表面張力」ってどんな力なのかを説明しました。また、アメンボづくりで、水に沈むはずの針金が浮く「表面張力」を体験してもらいました。子どもたちは難しい工作に工夫を凝らして挑戦しました。これも「科学実験の面白さ」と感じてもらえたと思います。



2日目は、朝から大混雑。とってもたくさんの来場者で大忙しになりました。昨日の反省をふまえて手順・担当の見直しをしたのでスムーズに対応できました。沢山の来場者対応に声も体力も限界に近づきましたが、とても良い経験ができました。

